



戦災文化財

失われた沖繩の文化財と取り戻した軌跡

War Damaged Cultural Properties in Okinawa

令和7年度 沖縄戦後80年 博物館特別展



沖縄県立博物館・美術館
3階 博物館企画展示室、特別展示室1・2

【開館時間】9:00～18:00(金・土は20:00まで)
※入場は閉館の30分前まで
【休館日】毎週月曜日、10/14(火)、11/4(火)、11/25(火)
※10/13(月)、11/3(月)、11/24(月)は祝日のため開館
【特別協力】沖縄タイムス社

【後援】沖縄県教育委員会、琉球新報社、琉球朝日放送、NHK沖縄放送局、
沖縄テレビ放送、琉球放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄、
エフエム那覇、FMレキオ、沖縄ケーブルネットワーク

2025.9.30^火 ▶ 11.30^日

〈掲載作品〉上から【有形文化財】銅鐘残欠(旧波上宮朝鮮鐘)956年、【有形文化財】釈迦如来坐像(旧円覚寺関係木彫資料)1670年、
【重要文化財】ようどれのひのもん・極楽山碑文(琉球国時代石碑)1620年、【有形文化財】獅子座(旧円覚寺関係木彫資料)1670年
〈背景写真〉首里城の城壁から北向きに眺めた壊滅状態の首里の町(沖縄県公文書館蔵)1945年 ※掲載作品は、すべて沖縄県立博物館・美術館蔵

沖縄戦では住民を巻き込んだ激しい戦闘が繰り広げられ、多くの尊い命とともに町並みや風景だけでなく、先人たちが生み出した数々の文化財も失われました。

今年、沖縄戦終結から80年の節目を迎える中、世界のいくつもの地域で戦闘が続き、かけがえのない命とともに多くの文化財も失われています。

本展では、沖縄戦で被害を受けた文化財を通じて戦争の傷ましさを知り平和の重要性を考えるとともに、先人が築いた沖縄独自の文化財を取り戻してきた軌跡を紹介いたします。

第1章

失われた沖縄の文化財

—破壊・流出—



▲首里城正殿模型 (1953年)



▲守礼門復元工事落成式 (1958年)

激しい戦闘の結果、破壊や流出等の被害を受けた文化財から、沖縄戦の傷ましさを伝えます。



▲印「海表恭藩」(19世紀初頭)

第2章

取り戻した沖縄の文化財

—収集・復元・返還—

戦後、ゼロからの出発を強いられる中、がれきに埋もれた残欠や本土へ渡った文化財の収集活動、琉球王国時代の建造物や美術工芸品等の復元、米国へ持ち去られた文化財の返還の軌跡を紹介します。

第3章

平和を求めて

※写真展示

県民から募った、未来へ伝えたい平和を求める沖縄の姿の写真を通じて、平和の重要性を考えます。

「未来へ伝えたい“戦災文化財”」

文化講座

▶3階講堂
▶定員:200名

当日先着順

10月18日 (土) 沖縄戦における首里周辺の部隊配置—日本軍の戦略的背景—

▶仲程勝哉氏 (沖縄県平和祈念資料館学芸員)
▶14:00~16:00

11月15日 (土) 文化財返還の取り組みと帰ってきた御後絵

▶萩尾俊章氏 (沖縄民俗学会会長)
▶濱地龍磨氏 (沖縄県教育庁文化財課主任)
▶14:00~16:00

学芸員講座

▶3階講堂
▶定員:200名

当日先着順

10月11日 (土) 沖縄戦後80年博物館特別展「戦災文化財」の展示紹介

▶崎原恭子 (当館学芸員)
▶14:00~16:00

11月8日 (土) 琉球ルネサンス—近代化、そして沖縄戦で失った文化を今この手に—

▶伊禮拓郎 (当館学芸員)
▶14:00~16:00

展示解説会

▶3階特別展会場
▶定員:15名程度

当日先着順

※当日有効の「戦災文化財展」観覧券が必要です

①10月26日 (日) ▶崎原恭子 (当館学芸員)

▶①15:00~16:00

②11月21日 (金) ▶②18:00~19:00

※開催日によって時間が異なります

特別講座

▶3階講堂
▶定員:200名

当日先着順

10月26日 (日) 沖縄歴史建造物保存百年史のなかの戦後建造物復元と貢献した人々

▶伊勉勉氏 (京都大学名誉教授)
▶10:00~12:00

11月2日 (日) 琉球歴史研究会の足跡—沖縄戦の戦利品収集から文化財の返還まで—

▶喜舎場静夫氏 (NPO法人琉球歴史研究会理事長)
▶園原謙氏 (沖縄県文化協会事務局長)
▶14:00~16:00

11月24日 (月・祝) 写真が語る沖縄—沖縄戦前後の風景—

▶当山昌直氏 ((公財) 沖縄県文化芸術振興会嘱託員)
▶14:00~16:00

フィールドワーク

▶那覇市おもろまち~首里

事前申込制

11月23日 (日) 首里の戦跡と戦災文化財の痕跡をめぐる

▶大城直也、崎原恭子 (当館学芸員)
▶9:00~12:00 ▶定員:20名程度
▶対象:小学4年生以上 (小中学生は保護者同伴)
▶当日保険料を徴収します (詳細は10月中に展覧会ホームページに掲載します)

※事前申し込み先 (11月1日から、先着順)
展覧会ホームページ内の専用フォーム

特別公演

▶3階講堂

事前申込制

11月3日 (月・祝) 「お笑い米軍基地 in おきみゅー」

▶出演:FECオフィス
▶14:00~16:00
▶定員:200名
※事前申し込み先 (10月1日から、先着順)
Tel 098-941-8200
もしくは当館総合案内・ホームページ

コンサート

10月18日 (土) おきげい出前コンサート 琉球舞踊鑑賞会

▶出演:沖縄県立芸術大学音楽学部 音楽学科 琉球芸能専攻学生
同学科准教授 嘉数道彦氏
▶12:10~12:50

『沖縄県史 ビジュアル版14 沖縄戦』刊行記念パネル展およびシンポジウム

▶主管:沖縄県教育委員会 (文化財課史料編集班)
※お問い合わせ先 Tel 098-888-3939

10月28日 (火) ~12月7日 (日) パネル展 ▶3階講堂前ホワイエ

12月6日 (土) シンポジウム 当日先着順
▶3階講堂
▶14:00~17:00
▶定員:200名

※イベントの詳細は 展覧会ホームページをご覧ください



【観覧料金 Admission】

一般 General admission	¥1,500 (¥1,200)
高校・大学生 High School, College, and University Students	¥1,000 (¥ 800)
小・中学生 Elementary and Junior High School Students	¥ 500 (¥ 400)
未就学児 Preschool aged	無料 Free

※()内は前売料金および20名以上の団体料金

※障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方、および介助者1名は当日料金の半額

* Prices shown in () are rates for tickets purchased in advance and for groups of 20 or more.

* People with disabilities and one accompanying caregiver are eligible to receive 50% off their admission fee on the day of their visit. (Please bring an ID for verification.)

【プレイガイド Ticket Agency】

▶ミュージアムショップゆいむい Museum Shop Yuimui (沖縄県立博物館・美術館内)

▶ローソンチケット Lawson Ticket (L-code: 83203) (Lコード 83203)

沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum
あなたの沖縄に出会う

〒900-0006
沖縄県那覇市
おもろまち3-1-1
TEL 098-941-8200
(代表)

